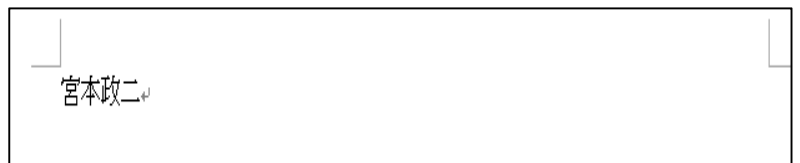
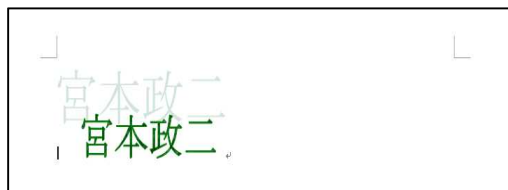


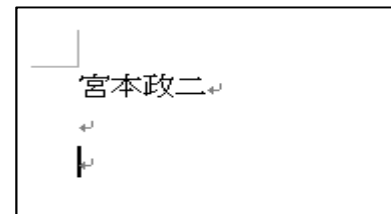
ワード文書に画像を入れる

- 1 前回保存した「練習 1」を開く。

「ワード」をダブルクリック。「ファイル」(Word2007 は「オフィスボタン」)「開く」「練習 1」ダブルクリック。なお、今回初めて受講する人はワードを開いて、1 行目に自分の名前を入力する。




名前が入っている行の 2、3 行あとの空白の行をダブルクリックする。



- 2 キーボードの左上の「半角/全角」を押して、IME ツールバーの入力モードを「半角英数」にする。そして半角で `=rand()` と入力して Enter キーを 2 回押す。

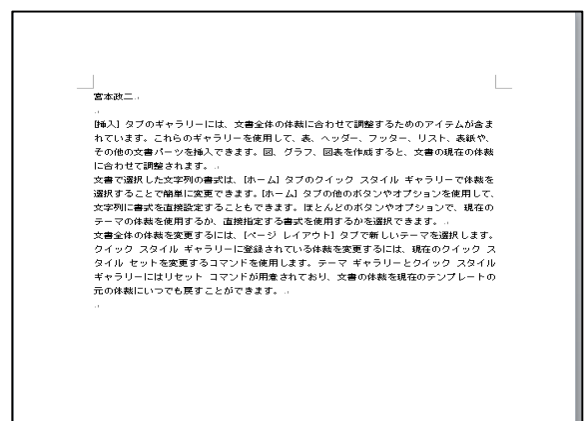


Shift キーと  を同時に押す。

Shift キーと  なり  を同時に押す。

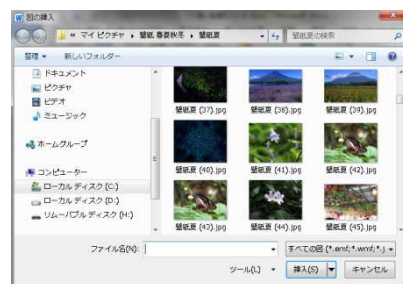
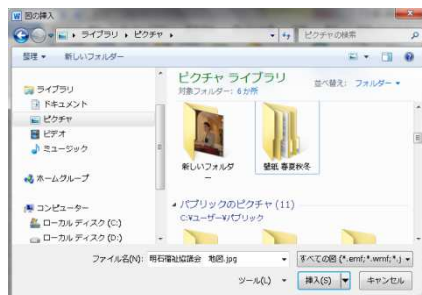
Word2003

Word2007・2010

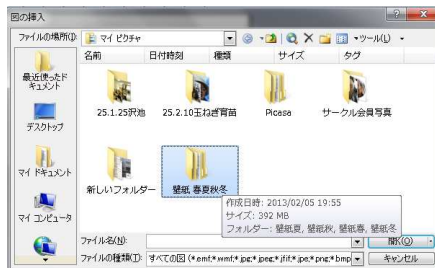


2 写真を挿入する

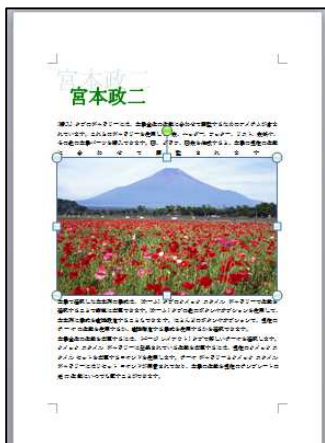
入力された文章の行に写真を挿入したい場所をクリックする。「挿入」「図」をクリック。(Word2003 は「挿入」「図」「ファイルから」をクリック)。「マイピクチャ」の中から適当なフォルダ(写真の入った入れ物)をダブルクリックしてフォルダを開いて適当な写真をクリックして「挿入」をクリックする。



Word2007・2010



Word2003

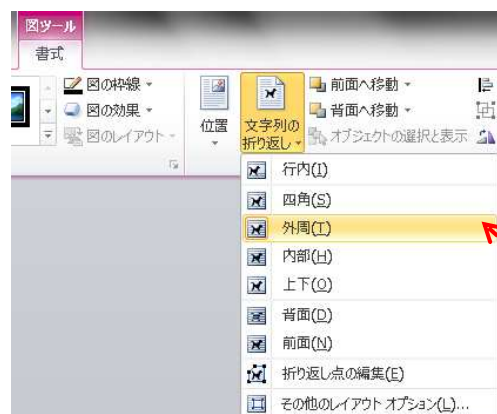


注: ワードのデフォルト(最初の状態)の設定では文章の中に写真を挿入した場合、行と行の間に入る。

写真をクリックする。

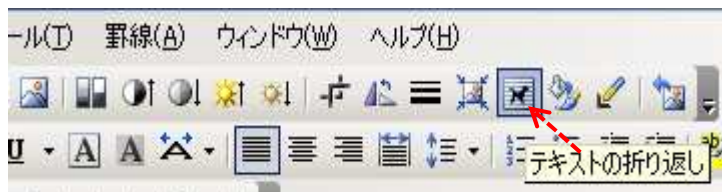
Word2007・2010

「図ツール 書式」「文字列の折り返し」をクリック。



Word2003


犬の絵の「テキストの折り返し」クリック。



①「外周」をクリックしてOK。

周囲に小さい○が表示されるがここへカーソルをあて、写真の内側へドラッグ(マウスの左を押さえたまま移動すること)して画像を小さくする。外側へドラッグすれば画像は大きくなる。



又挿入された写真にカーソルを合わせ  が表示されたらそのままドラッグして好きなところへ移動する。

②「背面」をクリックした場合



③「前面」をクリックした場合



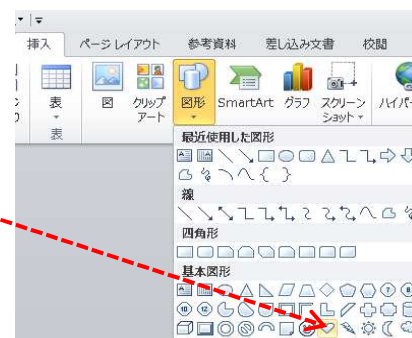
3 サンプルの文章に図形を入れその図形を写真で塗りつぶす

2で挿入した写真をクリックして Delete キーを押して写真を削除してサンプルの文章だけにしておく。図形を入れるところをクリック。

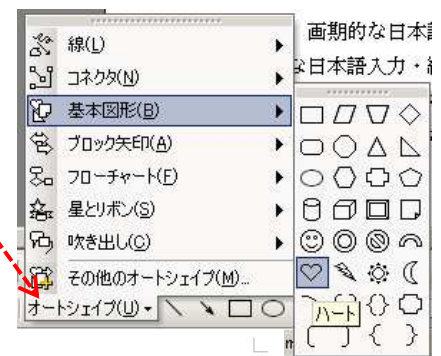
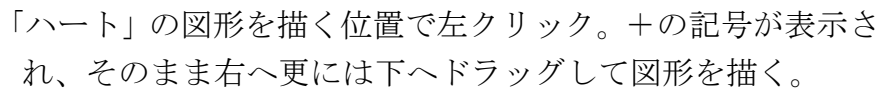
①図形を入れる

Word2007・2010

「挿入」クリック。「図形」クリック。「基本図形」とりあえず「ハート」をクリック。



画面左下の「オートシェイプ」クリック。「基本図形」とり
あえず「ハート」をクリック。



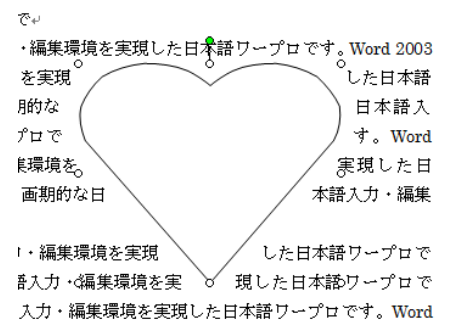
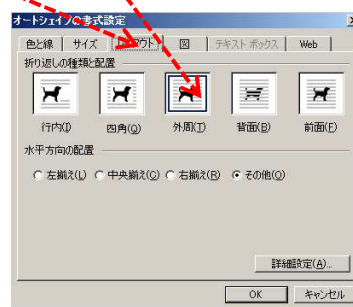
「購入」タブのボタンの下には、文書全体のスタイルを統一して適用するスタイルが並べられています。これらのスタイル群を使用して、表、ヘッダー、フッター、リスト、脚注、その他の文書要素を入力できます。図 9-14、図 9-15、図 9-16 を作成すると、文書の既製の体裁に合わせてスタイルが適用されます。

文書に適用したスタイルの番号は、[a-z] のアルファベット、スタイル、ギャラリーを体裁を識別するために文書に使用されます。[a-z] のアルファベットはオプションを使用して、スタイルに番号を指定することもできます。ほとんどのテンプレートオプションで、既製のスタイルの体裁を使用するか、既定設定を形式に使用するのを選択できます。

文書全体のスタイルを既定にするには、[Reset Style] のボタンをクリックしてマークを選択します。クリックしたスタイルギャラリーに登場しないスタイルを既定にするには、既製のウィックスタイル セットを選択するマークをクリックします。マークをクリックするとウィックスタイルギャラリーにはそのマークのコンラッドが用意されており、文書の体裁を既製のスタイルの元のスタイルと同じように調整することができます。

[illegible]

Word2003・2007・2010 ともハートの図形の上で右クリック。「オートシェイプの書式設定」をクリック。「レイアウト」「外周」をクリックして OK。



「図形の塗りつぶし」の右▼クリック。「図」クリック。「マイピクチャ」の中から適当なフォルダをダブルクリックしてフォルダを開いて適当な写真をクリックして「挿入」をクリック

[illegible]

ハートの周囲の小さな○なり□にカーソルを合わせ、ハートの内側か外側へドラッグしてハートの大きさを調整する。又ハートにカーソルを合わせ、適当な位置に配置する。

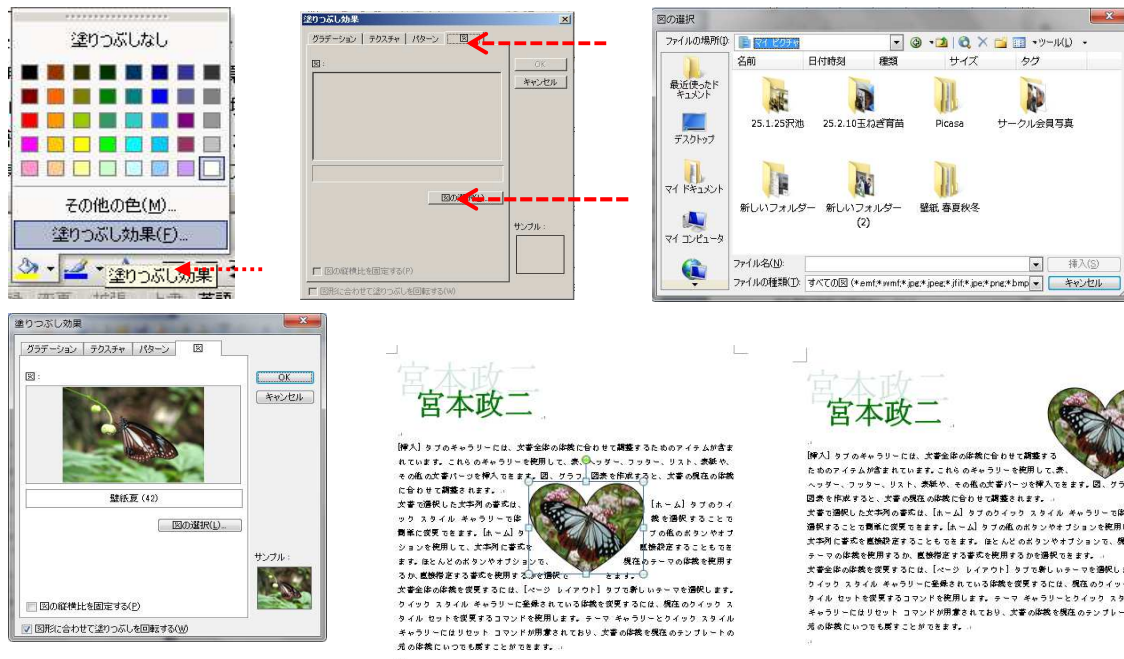


「神人」のフクロウのイラストは、文庫版の表紙にも取り用いられた。このイラストを基に、現在のキャラクターが完成していった。ヘッダー、フッター、イラスト、装幀や、その他のデザイン要素を決定する。図 2、図 3 図表を参照する。文庫版の表紙デザインをここで簡単に紹介する。

文庫版表紙は、たまたまの偶然で、[A-1]のフクロウのイラストをキャラクターの装幀を依頼するときに仮装で使った。[A-1]のフクロウのイラストがサンクション社で使われて、文庫版の表紙と装幀が決定することになった。ほとんどが偶然でサンクションで、現在のキャラクターのイラストが完成した。図 4、図 5、図 6、図 7、図 8、図 9、図 10、図 11、図 12、図 13、図 14、図 15、図 16、図 17、図 18、図 19、図 20、図 21、図 22、図 23、図 24、図 25、図 26、図 27、図 28、図 29、図 30、図 31、図 32、図 33、図 34、図 35、図 36、図 37、図 38、図 39、図 40、図 41、図 42、図 43、図 44、図 45、図 46、図 47、図 48、図 49、図 50、図 51、図 52、図 53、図 54、図 55、図 56、図 57、図 58、図 59、図 60、図 61、図 62、図 63、図 64、図 65、図 66、図 67、図 68、図 69、図 70、図 71、図 72、図 73、図 74、図 75、図 76、図 77、図 78、図 79、図 80、図 81、図 82、図 83、図 84、図 85、図 86、図 87、図 88、図 89、図 90、図 91、図 92、図 93、図 94、図 95、図 96、図 97、図 98、図 99、図 100、図 101、図 102、図 103、図 104、図 105、図 106、図 107、図 108、図 109、図 110、図 111、図 112、図 113、図 114、図 115、図 116、図 117、図 118、図 119、図 120、図 121、図 122、図 123、図 124、図 125、図 126、図 127、図 128、図 129、図 130、図 131、図 132、図 133、図 134、図 135、図 136、図 137、図 138、図 139、図 140、図 141、図 142、図 143、図 144、図 145、図 146、図 147、図 148、図 149、図 150、図 151、図 152、図 153、図 154、図 155、図 156、図 157、図 158、図 159、図 160、図 161、図 162、図 163、図 164、図 165、図 166、図 167、図 168、図 169、図 170、図 171、図 172、図 173、図 174、図 175、図 176、図 177、図 178、図 179、図 180、図 181、図 182、図 183、図 184、図 185、図 186、図 187、図 188、図 189、図 190、図 191、図 192、図 193、図 194、図 195、図 196、図 197、図 198、図 199、図 200、図 201、図 202、図 203、図 204、図 205、図 206、図 207、図 208、図 209、図 210、図 211、図 212、図 213、図 214、図 215、図 216、図 217、図 218、図 219、図 220、図 221、図 222、図 223、図 224、図 225、図 226、図 227、図 228、図 229、図 230、図 231、図 232、図 233、図 234、図 235、図 236、図 237、図 238、図 239、図 240、図 241、図 242、図 243、図 244、図 245、図 246、図 247、図 248、図 249、図 250、図 251、図 252、図 253、図 254、図 255、図 256、図 257、図 258、図 259、図 260、図 261、図 262、図 263、図 264、図 265、図 266、図 267、図 268、図 269、図 270、図 271、図 272、図 273、図 274、図 275、図 276、図 277、図 278、図 279、図 280、図 281、図 282、図 283、図 284、図 285、図 286、図 287、図 288、図 289、図 290、図 291、図 292、図 293、図 294、図 295、図 296、図 297、図 298、図 299、図 300、図 301、図 302、図 303、図 304、図 305、図 306、図 307、図 308、図 309、図 310、図 311、図 312、図 313、図 314、図 315、図 316、図 317、図 318、図 319、図 320、図 321、図 322、図 323、図 324、図 325、図 326、図 327、図 328、図 329、図 330、図 331、図 332、図 333、図 334、図 335、図 336、図 337、図 338、図 339、図 340、図 341、図 342、図 343、図 344、図 345、図 346、図 347、図 348、図 349、図 350、図 351、図 352、図 353、図 354、図 355、図 356、図 357、図 358、図 359、図 360、図 361、図 362、図 363、図 364、図 365、図 366、図 367、図 368、図 369、図 370、図 371、図 372、図 373、図 374、図 375、図 376、図 377、図 378、図 379、図 380、図 381、図 382、図 383、図 384、図 385、図 386、図 387、図 388、図 389、図 390、図 391、図 392、図 393、図 394、図 395、図 396、図 397、図 398、図 399、図 400、図 401、図 402、図 403、図 404、図 405、図 406、図 407、図 408、図 409、図 410、図 411、図 412、図 413、図 414、図 415、図 416、図 417、図 418、図 419、図 420、図 421、図 422、図 423、図 424、図 425、図 426、図 427、図 428、図 429、図 430、図 431、図 432、図 433、図 434、図 435、図 436、図 437、図 438、図 439、図 440、図 441、図 442、図 443、図 444、図 445、図 446、図 447、図 448、図 449、図 450、図 451、図 452、図 453、図 454、図 455、図 456、図 457、図 458、図 459、図 460、図 461、図 462、図 463、図 464、図 465、図 466、図 467、図 468、図 469、図 470、図 471、図 472、図 473、図 474、図 475、図 476、図 477、図 478、図 479、図 480、図 481、図 482、図 483、図 484、図 485、図 486、図 487、図 488、図 489、図 490、図 491、図 492、図 493、図 494、図 495、図 496、図 497、図 498、図 499、図 500、図 501、図 502、図 503、図 504、図 505、図 506、図 507、図 508、図 509、図 510、図 511、図 512、図 513、図 514、図 515、図 516、図 517、図 518、図 519、図 520、図 521、図 522、図 523、図 524、図 525、図 526、図 527、図 528、図 529、図 530、図 531、図 532、図 533、図 534、図 535、図 536、図 537、図 538、図 539、図 540、図 541、図 542、図 543、図 544、図 545、図 546、図 547、図 548、図 549、図 550、図 551、図 552、図 553、図 554、図 555、図 556、図 557、図 558、図 559、図 560、図 561、図 562、図 563、図 564、図 565、図 566、図 567、図 568、図 569、図 570、図 571、図 572、図 573、図 574、図 575、図 576、図 577、図 578、図 579、図 580、図 581、図 582、図 583、図 584、図 585、図 586、図 587、図 588、図 589、図 590、図 591、図 592、図 593、図 594、図 595、図 596、図 597、図 598、図 599、図 600、図 601、図 602、図 603、図 604、図 605、図 606、図 607、図 608、図 609、図 610、図 611、図 612、図 613、図 614、図 615、図 616、図 617、図 618、図 619、図 620、図 621、図 622、図 623、図 624、図 625、図 626、図 627、図 628、図 629、図 630、図 631、図 632、図 633、図 634、図 635、図 636、図 637、図 638、図 639、図 640、図 641、図 642、図 643、図 644、図 645、図 646、図 647、図 648、図 649、図 650、図 651、図 652、図 653、図 654、図 655、図 656、図 657、図 658、図 659、図 660、図 661、図 662、図 663、図 664、図 665、図 666、図 667、図 668、図 669、図 670、図 671、図 672、図

Word2003

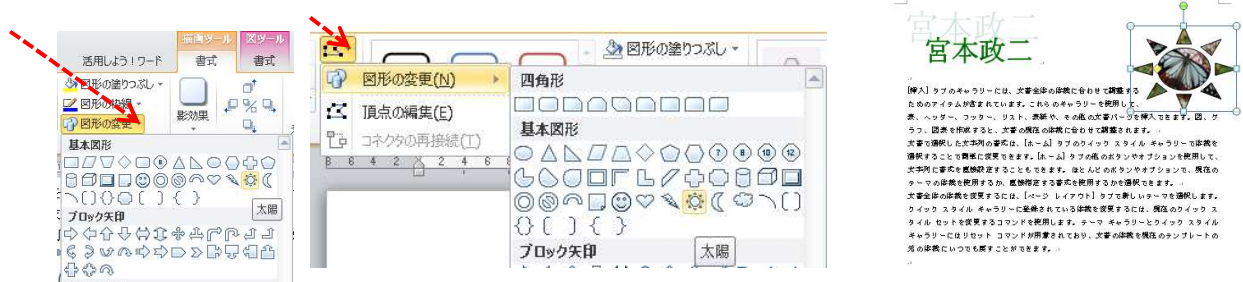
画面下「塗りつぶしの色」の右▼クリック。「塗りつぶし効果」クリック。「図」クリック。「図の選択」クリック。「マイピクチャ」の中から適当なフォルダをダブルクリックしてフォルダを開いて適当な写真をクリックして「挿入」クリックしてOK。



②図形を変更する

Word2007・2010

写真の入ったハートの図形がアクティブ（周りに小さな○が表示されていて編集できる状態）な状態であることを確認したうえで「描画ツール 書式」クリック。「図形の変更」の右▼クリック。「基本図形」（「ブロック矢印」その他でもいい）の中から違う図形をクリックする。（例：「太陽」）



Word2003

写真の入ったハートの図形がアクティブ（周りに小さな○が表示されていて編集できる状態）な状態であることを確認したうえで画面左下「図形の調整」の右▼クリック。「オートシェイプの変更」基本図形」（「ブロック矢印」その他でもいい）の中から違う図形をクリックする。（例：「太陽」）



- 最後に「ファイル」（Word2007は「オフィスボタン」）クリック。「名前を付けて保存」する。「ファイル名」は「練習 2」として「保存」クリック。